



日章学園九州国際高等学校校長便り 卯月
 建学の精神：道義に徹し、実利を図り、勤労を愛す
 学園スローガン：**継続は力なり**
 学校教育目標：国際的視野と人間性豊かな心を持ち、自ら学び考え、自己の課題を解決できる生徒を育成する。
 令和5年(2023年)4月12日(水)校長 屋田伸仁



4月12日は入学式と留学生の入校式がありました。新入生の皆さん、えびの市へようこそ。えびの市は周囲を霧島連山の高い山々に囲まれ、中央に川内川が流れる山紫水明の地であり、人情味豊かなまちです。落ち着いて静かに勉学に専念できる絶好の場所です。本校の特色ある教育活動をいくつか紹介します。一つめは、留学生と学ぶ**国際交流活動**。二つめは、**いのちの教育**で保護犬**ニッチー**と**ドッグラン**の活用、三つめは、学校も個室寮もすべてに**Wi-Fi**完備で、**ICT教育**の充実があります。さて、皆さんに日章学園の**建学の精神**を通してがんばってほしいことを伝えます。



道義に徹する

道義に徹するとは、自分の志を貫くということです。皆さんには、この学校でぜひ実現したい夢や目標があると思います。しかし、寮生活は初めての寮生活で親元を離れ、時にはさみしい思いもするでしょう。勉学が思うようにいかず、苦しいこともあるでしょう。我慢しなければならない時もあります。自分の志を持ち続けられる人が困難や苦勞を乗り越えられます。自分の夢や目標を常に見失わないようにしてください。



実利を図る

実利を図るとは、成果を出すということです。今年の学園スローガンは「**継続は力なり**」です。努力を続けて、目標を達成しましょう。たとえば、早寝、早起き、朝ごはんで生活リズムを整える。毎日登校して皆勤賞を目指す。英語検定、中国語検定、漢字検定等の検定や資格を取得する等。**ぜひ、自らチャレンジして、いろんなことができるようになってください。**



勤労を愛す

勤労を愛するとは、思いやりの心でボランティア活動をするということです。本校はえびの市社会福祉協議会のボランティア協力校に指定されています。高齢者施設の慰問活動、傾聴ボランティアやえびの市マラソンの給水ボランティア、ドッグランのイベントスタッフ等、**さまざまなボランティア活動を通して、自分の内面を磨いたり、対人コミュニケーション能力を高めたりしてください。**



昨年、鹿児島市の某中学校を訪問したところ、生徒玄関の近くに**二宮金次郎**の像を見つけました。薪を担いで本を読んでいる像です。金次郎の勤勉の像を仰ぎながら、教育にも活かしている学校の様子がイメージできました。金次郎は「**積小為大**」という言葉を残しました。読んで字のごとく、小さなことを積み上げて、大きなことを為す。この字のような偉業を成し遂げた人がいます。**大谷翔平**選手です。メジャーリーグで二刀流で大活躍し、WBCの日本優勝を成し遂げました。大谷選手は高校生のころ、**目標達成シート**なるものを自分でつくって、これに小さな目標をいくつも書いて、一つ一つ実現して、大きな目標を目指すという努力をしました。この大谷選手の努力の仕方や生き方が高く評価され、小学生の道徳の本にも掲載されています。今年の学園スローガンは、「**継続は力なり**」です。コツコツ小さな努力を積み上げて、自分の大きな目標を達成する。これは、「**積小為大**」そのものです。本年度の学校だよりの題字にしました。生徒の皆さん、今年度は自分の目標を「**継続は力なり**」の精神で、「**積小為大**」に成し遂げてください。

目標

